

学校教育目標『高くかかげよ』～夢と志を抱き、仲間とともに、高め合う子どもの育成～

日比中だより

第6号



TEL (0848) 22-6513 FAX (0848) 22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/> 令和5年9月7日(木)

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp 尾道市立日比崎中学校

2学期のスタートとなりました

初秋とはいえ、まだまだ猛暑が続く、秋がとても待ち遠しく感じますが、保護者の皆様におかれましては、お元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、生徒の皆さん、2学期はサバプロ、職場体験学習(2年生)、中体連南部秋季大会、市内駅伝、音楽コンクール(3年生)、赤船祭【文化発表の部】などがあります。皆さんが1学期に学んだり、経験したりしたことを、学校生活やこれらの行事等の取組に生かし、充実した実り多い学期にしていきたいと思います。

2年生の職場体験学習があります(9月5日【火】～7日【木】)

今年度2年生は、9月5日(火)から7日(木)までの3日間、市内31事業所のご協力を得て職場体験学習を行います。コロナ禍の中で、職場体験学習は3年間実施できませんでした。2年生の皆さんには、この職場体験学習を通し、働くことの厳しさと喜びを体験し、これからの進路選択や、将来につながる貴重な一歩にしていきたいと思います。ご協力いただいた各事業所と職場の皆様に、心より感謝申し上げます。

赤船祭特集③

～赤船祭【体育競技の部】の振り返りより～

1学期の行われた赤船祭【体育競技の部】は生徒たちの成長が感じられる素晴らしい行事となりました。2学期に予定されている様々な行事に繋がってくると確信しました。少し時間が経ちましたが、各学年からの「赤船祭体育競技の部を振り返って」(一部抜粋)の紹介です。振り返りの中には、今年度も「一生懸命さ、全力の格好良さ」「達成感・一体感・あこがれ感」のキーワードが数多く見られ、仲間とともに成長する素晴らしさや今後の学校生活をより充実させたものにしていきたいという思いが感じ取れました。

1年生の振り返りより

○私はこの体育競技の部を振り返って、たくさんの思い出とたくさんの大切さを知ることができました。助け合いながら協力して大縄・台風の目・玉入れ・色別リレーを全力で楽しく、一生懸命取り組むことができて本当にうれしかったです。先輩やクラス、学年の人と関わって、集団で行動することは難しかったけれど、一致団結をし、協力したり、助け合ったりすることで1つにまとめることができて最高の思い出にすることができました。

○今回の赤船祭で学んだことは、学年関係なくみんなで助け合うということです。準備や片付けで

手が足りないところを手伝いに行きました。「自分から行動する」ということ改めて大切なのだと感じ、今後の学校生活でも大切にしていきたいと思いました。3年生の姿を見て、自分たちもいつかこんな学年・学級・チームになりたいと思いました。一人一人が全力で声を出し、後輩の手助けをしたり、自分たちの限界にチャレンジしたりしていました。来年は3年生のサポートをしつつ、1年生のフォローをしていきたいと思います。

○負けても勝っても、嬉しくて後悔のない赤船祭だったし、全力で楽しめたと思います。自分の係も責任をもって最後までできたし、練習もたくさんできて良かった。先輩達は分かりやすく教えてくださり、優しくだったので最後までできました。協力し、支え合っていくことの大切さを改めて感じました。

2年生の振り返りより

○毎日昼休憩とかも練習があって大変だったけれど、みんなにダンスを教える時などで役に立てたかなと思うのでリーダーをやって良かったと思います。3年生の団長や副団長、リーダーの人たちは分かりやすくダンスの振り付けを教えたり、みんなをまとめたりするのが凄く上手でかっこ良かったです。来年は私たちが皆をまとめる番なので、先輩のようにになれるように頑張りたいです。

○3年生の応援リーダーの人達にダンスや応援歌などを教えてもらいました。その姿はとてもかっこ良かったです。来年は3年生になるので今の3年生のように周りを見て後輩にサポートできるように頑張りたいなと思いました。本番や練習でわからない事があった時は、学年関係なく助け合うことができ、協力し合うことの大切さを学ぶことができました。

○私は3年生に対して「憧れ感」を抱くことができました。皆で一生懸命にやった競技が終わった後、3年生が笑顔で接していてとても感動しました。来年私達がそれを受け継いでやるのが少し不安だったけれど、演技を見てとてもわくわくしました。来年はこれを超えられるような、感動を与えられるような演技をしたいと思いました。

○「赤船祭体育競技の部」を通して心も体も成長した気がするし、この学校のことが前よりも好きになった感じがします。学年や学級問わず関わりができて前よりも楽しく学校生活をおこることができたし、来年の赤船祭がとても楽しみになりました。次は私たちが1、2年を引っ張っていきなかならないので少し不安はあるけれど、3年生がしてくれたように全力でサポートしていきたいです。

3年生の振り返りより

○テントの中で応援しているときも団長を中心にして応援して、競技が終わった後「お疲れ様！」「良かったよ」と声を掛け合っていました。もう赤船祭体育競技の部をすることができないのは悲しいし寂しいけれど、本当に最高の思い出を創ることができて嬉しいです。これからも良い思い出を創り、最後は涙と笑顔と感動溢れる卒業式にできるようにしたいです。

○リーダー長としてダンスを教えるのは凄く大変でした。声を張って自分が指示をして皆がわかりやすいようにダンスの説明をしました。自分にとっては凄く苦手で、皆の前で声を出したり、引っ張っていったりすることはあまりしたことがありませんでした。私が教えたことができたり、ダンスが苦手な子も一生懸命練習したりしてついてきてくれて、リーダーとしての楽しさや嬉しさが分かりました。

○今回は新たに「リーダーシップ」「フォロワーシップ」と重要性を深く学びました。リーダーとフォロワーは相互に大きな影響を与えているのでお互いの気持ちが一致していないと全員が楽しめているとは言えないことを、団長と副団長が近い存在だったからこそ気づくことができました。こ

の学びをサバプロなどにも活かしていきたいです。今回の赤船祭だけでなく、どんどんクラスでレベルアップしていきたいです。

○最高な赤船祭で自分は限界を超えられ、殻を破ることができたと思います。先生方が「これが終わりではなく始まりだ」とおっしゃっていた通り、自分たちはまだまだ成長できるし、この学校を引っ張っていける力があるので、これからも成長し続けたいと思いました。自分の最後の赤船祭がこの団で本当に良かったし、一生思い出に残る達成感溢れた時間が過ごせて本当に楽しかったです。

○入学してから3回あった赤船祭ですが、今回の赤船祭には込めた思いが違ふし、一番充実し、やり切った、楽しかったと思えるようなものになりました。この行事を機に学級、学年、学校がレベルアップすることができたと思うので、これからの学校生活、サバプロなどの大きな行事、そして卒業式まで集団の力を保ったまままで駆け抜けたと思います。そしてその中心にいるのが生徒会という組織だと思うので、今まで以上に張り切って学校を引っ張っていききたいです。

尾道市世羅郡中学校夏季総合体育大会がありました

7月22日【土】から7月29日【月】にかけて行われた、3年生にとって最後の大会となる、尾道市世羅郡中学校夏季大会が無事終了しました。どのチームも自分たちの力を精一杯出し切りました。部活動で培ったチームワークや粘り強さを、今後の日々の活動に、活かしてほしいと思います。

尾道市世羅郡中学校夏季総合体育大会の結果

軟式野球		健闘 1 試合目 対栗原中 1－0勝 2 試合目 対向東中 0－2負
サッカー		第3位 1 試合目 対高西中 2－1勝 2 試合目（準決勝） 対甲山・世羅合同 1－2負
ソフトテニス男子		団体戦 日比崎Aチーム第2位 日比崎A 対因北中B 2－1勝 対向島中A 3－0勝 対甲山中A 3－0勝（準決勝） 対長江中A 1－2負（決勝） 健闘 日比中B 対甲山中B 3－0勝 対浦崎中A 1－2負 日比中C 対重井中A 2－1勝 対栗原中A 0－3負 日比中D 対向島中B 0－3負

ソフトテニス女子	健闘 日比崎A 対高西中B 3－0勝 対因北中A 0－3負 日比中B 対世羅中A 0－3負 日比中C 対高西中A 0－3負
陸上競技 	男女総合3位 男子総合2位 共通男子 400m 3位 倉井駿輔 4位 田頭拓也 共通男子 800m 4位 村上宏希 110mH 1位 森 大哉 4位 和田壮馬 4×100mR 3位 関谷・森・和田・高瀬 走高跳 1位 高瀬稜都 2位 関谷優希 3位 渡辺 成 走幅跳 6位 和田壮馬 砲丸投 1位 高瀬稜都 3位 小倉 陸 1年男子4×100mR 3位 今本・関谷・高須・萩原 1年男子走幅跳 4位 高須柚貴 女子総合6位 1年女子 100m 3位 土生美怜 四種競技 2位 原田 海 3位 山根悠羽璃 4位島谷 心絆 1年女子4×100mR 1位 大西・山根・土生・木曾 1年女子走幅跳 4位 大西 涼葉
バスケットボール男子	優勝 1試合目 対栗原中 61－49勝 準決勝 対長江中 100－43勝 決勝 対向島中 88－67勝
バスケットボール女子	健闘 対高西中 30－96負
バレーボール部	第3位 対高西中 2－0勝 対世羅西・世羅合同 2－0勝 対栗原クラブ 0－2負（準決勝） 
剣 道	男子個人の部 優勝 辻 康佑 対百島中 勝 対長江中 勝 対竹原中 勝（準決勝） 対竹原中 勝（決勝）